

ソフトウェアの変遷と オープン化の意義

マイクロソフト コーポレーション
アドバンスド・ストラテジー&ポリシー担当

古川 享

マイクロソフトのたどってきた道筋

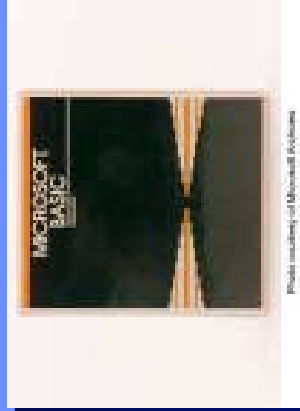
'90s



'80s



'70s



1975マイクロソフト創業 当時のビジョン

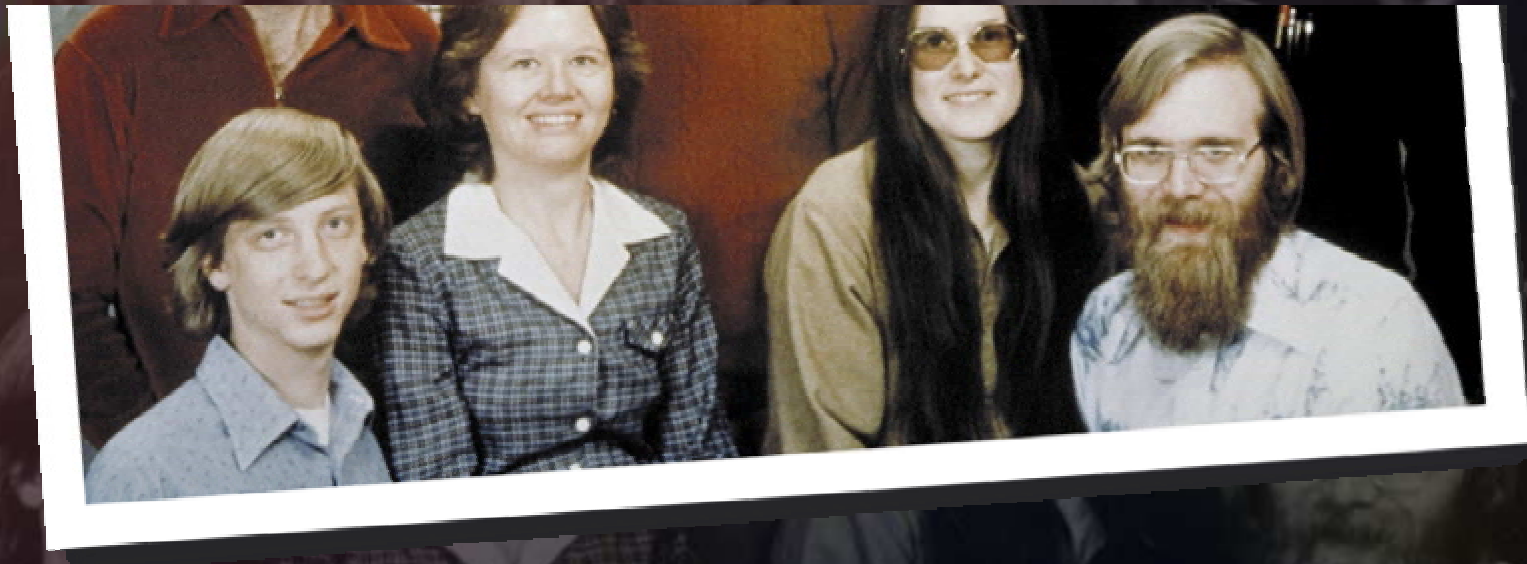
Vision 1975:

全ての机に家庭にコンピュータを

A computer on every desk and in every home

ビル・ゲイツ

ポール・アレン



PC以前は、各社独自の世界を提供

- CPUインストラクション・セット
- バス・アーキテクチャ
- ストレージ(FD,HDD,CD,DVD)
- ネットワーク・アーキテクチャ
- 各種コネクタ形状、プリンタ・ケーブル その他
- API、グラフィックス・ライブラリ
- コマンド体系、ユーザーインターフェイス
- 開発言語、ツール、ライブラリ
- 漢字コード、日本語入力、フォント
- 制御コード(画面、プリンタ、モデム)、プロトコル

オープンな市場が、技術革新 新産業の創生とビジネスを産む



標準化活動を通しての活動

HTML, XML



Web Services
Industry Support



UPnP



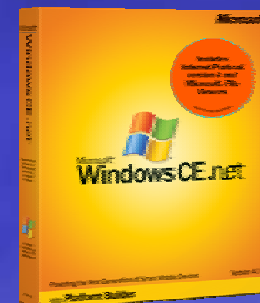
ECMA (C#) etc.

9月25日発表

T-Engineフォーラム マイクロソフト 共同プロジェクト

ユビキタスコンピューティング社会の実現を目指して

- 次世代プラットフォームの実現に向けて協力
- マイクロソフトはT-Engineフォーラムに幹事会員として参加予定



ソフトウェア開発モデル

思想

ライセンスモデル

ソフトウェア開発モデル

オープンソース
透明性、コミュニティ
ビジネスの多様性:有償、無償

商用ソフトウェア
イノベーション、雇用、
マスマーケットエコノミクス、
知的財産保護

ビジネスモデル

商用ソフトウェアの本質

Commercial Software Principles

- 一つの産業として

- XML 標準

- カスタマーサポート
セキュリティ

- シンプルかつ安価に

- 技術革新



シェアードソースイニシアティブの推進

- 企業、大学、研究機関向け（2003年1月現在提供済）
 - Windowsソースコードのライセンス提供：200件
 - .NETソースコードのライセンス提供：40,000件（Passportのコードを含む）
 - Windows CEソースコードのライセンス提供：135,000件
 - Windows CEソースコードの商用改変権の設定
- 政府向けセキュリティプログラム（GSP: Government Security Program）
 - 2003年1月から開始
 - 20カ国の政府関連機関が参加を決定（2003年10月末現在）
 - 更に多くの政府機関に提案中

アクセシビリティ Accessibility

- **OSでの対応**

- Windows95以降 標準搭載
- 次期Windowsでは日本のツールメーカー様も参加して共同開発へ

- **啓蒙活動**

- アクセシビリティ ガイドブック

- **重要性を増すアクセシビリティ**

- Office2003での対応拡大
- JEITA/日本規格協会でのガイドライン策定



Trustworthy Computing

- 安全で信頼に足るコンピューティングのためのビジョン
- 具体的な取組み指針
 - 基礎研究
 - 技術の進歩
 - ビジネス習慣とプロセスの変化
 - ポリシーと規制
- お客様の理解 → 品質 = セキュリティー
- 業界全体での取組みの必要性



マイクロソフトのミッション

世界中の全ての人々と

ビジネスの可能性を

最大限に引き出すための

お手伝いをします

Microsoft[®]

© 2003 Microsoft Corporation. All rights reserved.

This presentation is for informational purposes only. Microsoft makes no warranties, express or implied, in this summary.